

第62次南極地域観測における輸送協力について

資料4-1
南極地域観測統合推進本部
第158回総会
R3.6.30

行動概要

総行動日数	109日（停留期間14日間含む。）
南極圏行動日数	51日
総航程（マイル）	約16,000NM

横須賀

PCR検査①11月5日
令和2年11月6日（金）出国行事
横須賀港外で14日間洋上停留
PCR検査②11月12日
令和2年11月20日（金）港外発
保有燃料5500KL（100%）
保有生糧品110日分

令和3年2月22日（月）着
保有燃料1940KL（35.3%）
保有生糧品15日分

令和2年12月21日（月）昭和基地接岸
令和3年1月19日（火）昭和基地離岸
北上開始
令和3年1月23日（土）氷海離脱

フリーマントル

シドニー

南緯55度

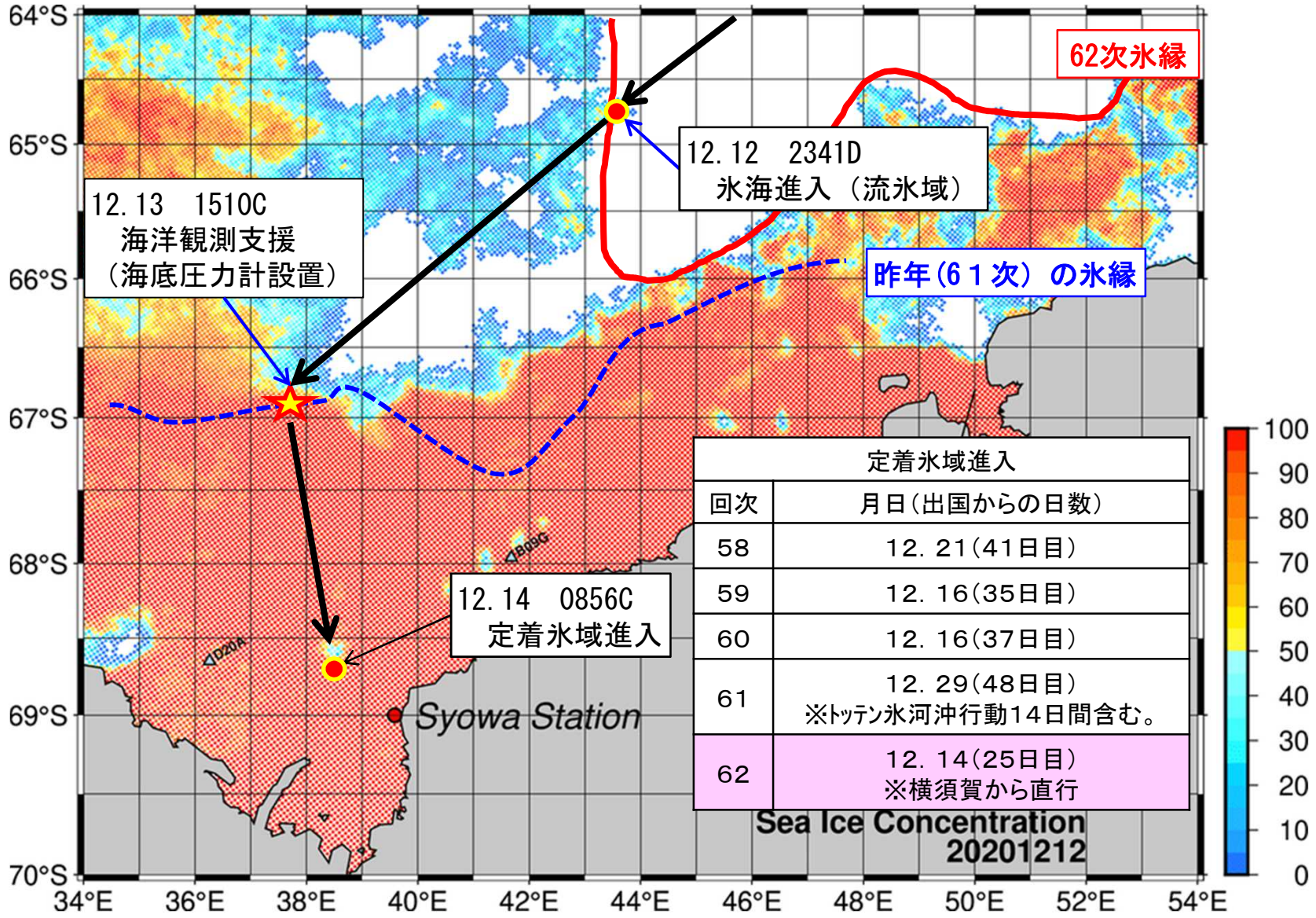
↓
南極圏

リュツォ・ホルム湾
海洋観測支援

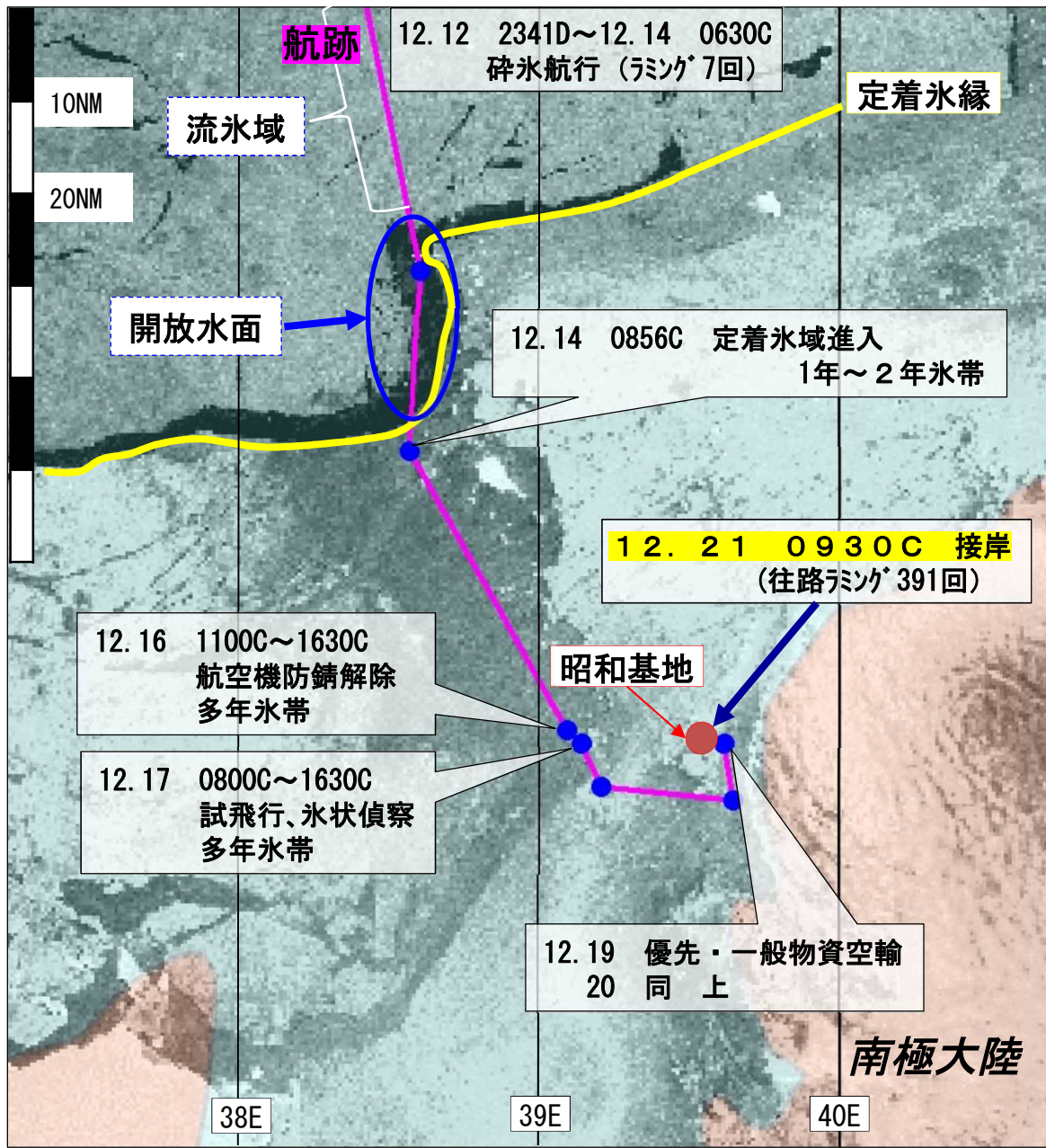
昭和基地

保有燃料（満載5500KL）		
	接岸時	氷海離脱時
計画	3760KL (68.4%)	3294KL (59.9%)
実績	3679KL (-81) (66.9%)	3151KL (-143) (57.3%)

氷海航行実績（往路）



昭和基地沖の氷状態等



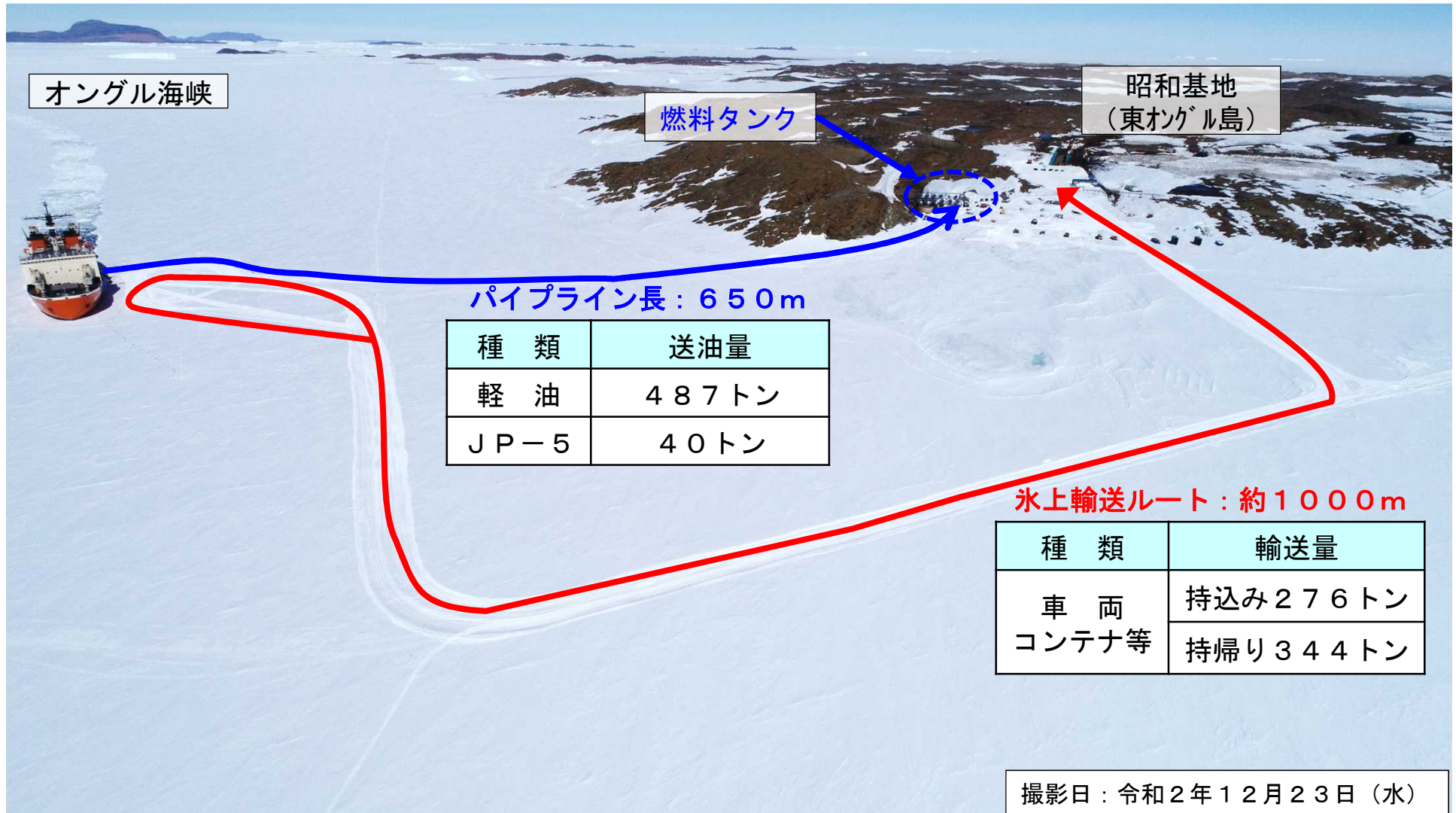
接岸			
回次	月日 (出国からの日数)	氷厚 (m)	積雪 (m)
59	12.23 (42日目)	2.0~5.2	0.5~1.2
60	12.25 (46日目)	0.7~1.2	0.3~0.8
61	1.5 (55日目) (トッテン14日間含む。)	1.6~2.0	0.15
62	12.21 (32日目)	1.6	0.3~0.8

接岸までの氷状の比較				
回次	1年氷帯		多年氷帯	
	氷厚 (m)	積雪 (m)	氷厚 (m)	積雪 (m)
59	0.3~1.2	0.1~0.8	—	—
60	0.5~1.5	0.3~1.0	—	—
61	0.3~0.7	0.1~0.3	—	—
62	0.3~0.7	0.1~0.3	1.5~2.0	0.6~1.0

定着氷進入から接岸までの砕氷航行時間			
回次	1~2年氷帯	多年氷帯	計
59	9時間 (34NM)	—	9時間 (34NM)
60	4日間 (50NM)	—	4日間 (50NM)
61	19時間 (20NM)	—	19時間 (20NM)
62	41時間 (36NM)	25時間 (9NM)	66時間 (45NM)

燃料輸送及び氷上輸送

(令和2年12月21日(月)～28日(月))



航空輸送（一般物資、持ち帰り物資）

（令和3年1月2日（土）～10日（日））



昭和基地
（東オングル島）

昭和Aヘリポート（空輸先）

停留点移動

接岸点

接岸点

オングル海峡

撮影日：令和3年1月3日（日）

輸送実績

回次	輸送量			持ち帰り輸送 (トン)
	計画 (トン)	実施 (トン)	%	
54	1084.3 (526)	677.7 (407.2)	62.5 (77.4)	97.5
55	1159.7 (566.7)	1159.7 (566.7)	100 (100)	499.5
56	1037.2 (645.2)	1037.2 (645.2)	100 (100)	410.3
57	1064.8 (662)	1036.9 (632.2)	97.4 (95.5)	352.3
58	1030.9 (615.9)	1030.9 (615.9)	100 (100)	367.4
59	981.5 (612.9)	981.5 (612.9)	100 (100)	411.7
60	999.4 (657.2)	999.4 (657.2)	100 (100)	388.7
61	975.9 (566.5)	975.9 (566.5)	100 (100)	381.8
62	1045.4 (699.2)	1045.4 (699.2)	100 (100)	470.0

※ () は燃料(内数)